

新約の中で一つ思いが使用されている節は 11 か所あります

祈り	使徒 1:14	これらの人はみな、婦人たち、イエスの母マリア、イエスの兄弟たちと共に、一つ思いでひたすら祈り続けていた。
召会生活	2:46	また日ごとに、一つ思いで宮に堅く居続け、家から家でパンをさき、歡喜して純真な心で食物にあずかり
	4:24	人々はこれを聞くと、一つ思いで神に向かって声を上げて言った、「主権を持つご主人さま、あなたは天と地と海と、その中のすべての物とを造られました。
	5:12	また、使徒たちの手によって、多くのしるしと不思議が人々の間に起こった。彼らはみな一つ思いで、ソロモンの柱廊にいた。
	8:6	それで、ピリポが行なっていたしるしを、群衆は聞き、また見たので、彼が語る事に一つ思いで注意を払った。
務め	15:25	わたしたちは一つ思いとなって人々を選び、わたしたちの愛するバルナバとパウロと共に、あなたがたに送るのが良いと思われました。
召会生活	ローマ 15:6	それは、あなたがたが一つ思いをもって、一つの口で、わたしたちの主イエス・キリストの神また父に栄光を帰すためです。

マイナス面	使徒 7:57	人々は大声で叫びながら、耳をふさぎ、一つ思いで彼に殺到した。
	12:20	さてヘロデは、ツロ人とシドン人に対して激しく怒っていた。それで彼らは、一つ思いでヘロデの所に来て、王の侍従ブラストに取り入って、和睦を求めた。彼らの地方は、王の国から食糧を得ていたからである。
	18:12	ところが、ガリオがアカヤの地方総督であった時、ユダヤ人はパウロに敵対し、一つ思いで立ち上がって、彼を裁判の席に連れて行き、
	19:29	そして市は混乱に満ち、人々は、パウロの道連れであるマケドニア人ガイオとアリストアルコを捕らえ、一つ思いで劇場の中に突入した。

メッセージ 2		一つ思い
意義	I	真の一つ思い
	II	一つ思いという言葉の意味
実行	III	使徒たちの教えにしたがう
	IV	一つ霊の中で、一つ魂を持つ
	V	一つの心と一つの道を持つ
	VI	ただ一つの尺度を持つ
	VII	すべてを含むビジョンを持つ
	VIII	同じ事を語り、同じラッパを吹き、同じ事を教え、実行において同じである

メッセージ 2		一つ思い	
日	段落、思路	主題	要点
D1	意義	真の一つ思いは 一を実行すること	一つ思いは一を実行することです
			120人の間の一つ思いの実行が福音書と使徒行伝の境界石です
D2	一つ思いと 調和一致の意義		使徒行伝 1:14 の一つ思いの意義
			マタイ 18:19 の調和一致の意義
D3	実行	使徒たちの教えは一つ思 いを守る要因です	使徒行伝2章の一つ思いである人は使徒たちの教え を堅く持ち続けました
			使徒たちは、各召会で聖徒たちに同じ事を教えました
D4	一つ霊の中で、一つ魂をも って同じ事を語る		一つ霊の中で、一つ魂を持つ
D5			同じ事を語る
D6	一つ心と一つ道、そして一 つ尺度を持つ		一つ心と一つ道を持つ
			ただ一つの尺度を持ち、一つ思いを保つ
D6	すべてを含む時代のビジ ョンを持つ		すべてを含むビジョンは聖書の究極完成です
			同じラッパを吹き、実行において同じであるべきです

メッセージ 2

一つ思い

聖書：使徒 1:14. 2:46. 4:24, 32. 5:12. 15:25. ローマ 15:5-6. I コリント 1:10

一つ思いの意義

真の一つ思いは一を実行すること

I. 召会における真の一つ思いは、からだの一を実行することであり、からだの一はその霊の一です—
—エペソ 4:3-6:

*一の実行

A. 召会の中で真に一つ思いを実行することは、一を適用することです。一が実行される時、それは一つ思いとなります—使徒 1:14. 2:46。

*福音書と使徒行伝の境界石

B. 福音書と使徒行伝を分ける境界石は、百二十人の間の一つ思いです—使徒 1:14:

1. 彼らはからだの中で一となっていました。そしてその一の中で、一つ思いでひたすら祈り続けていました—エペソ 4:3-6. 使徒 1:14。
2. 使徒たちと信者たちは召会生活を実行したとき、一つ思いで実行しました—2:46. 4:24, 32. 5:12. 15:25。

*一つ思いはからだです

C. わたしたちはからだの原則を実行するなら、一つ思いを持ちます。なぜなら、一つ思いはからだであるからです—ローマ 12:4-5. 15:5-6. I コリント 12:12-13, 20, 27. 1:10。

*あらゆる祝福のマスターキー

D. 一つ思いは、新約におけるあらゆる祝福のマスターキーです—エペソ 1:3. 詩第 133 篇:

1. 神の祝福を受けるために、わたしたちは一つ思いで一を実行しなければなりません—1 節。
2. 神の祝福は、一つ思いの状態の上のみ、すなわち一の実行の上のみ臨むことができます。

一つ思いという言葉の意義

II. 一つ思いは、わたしたちの内なる存在における、わたしたちの思いと意志における調和を指しています——使徒 1:14:

一つ思いと調和一致の意義

*一つ思い

A. 使徒第 1 章 14 節で、ギリシャ語の言葉、「ホモスマドン (homothumadon)」は、「一つ思い」と訳されており、その意味は強く、すべてを含んでいます:

1. この言葉は、「ホモ (homo)」、すなわち「同じ」と、「スモス (thumos)」、すなわち「思い、意志、目的 (魂、心)」とから成っており、人の全存在における内なる感覚の調和を意味します。
2. わたしたちは、わたしたちの魂と心との周りと内側で、同じ思いと同じ意志の中で、同じ目的を持つべきです。これは、わたしたちの全存在が関係していることを意味します。
3. 百二十人が一つ思いにあったことは、彼らの全存在が一であったということの意味します——14 節。

*調和一致

B. マタイ第 18 章 19 節で、ギリシャ語の「シムフォネオ (sumphoneo)」は、一つ思いを表徴するのに用いられています:

1. この言葉は、「調和する、あるいは一致する」を意味し、楽器や人の声の調和ある音を指しています。信者たちの中の内なる感覚の調和は、調和あるメロディーのようなものです。
2. わたしたちは一つ思いを持つとき、神にとって喜ばしいメロディーとなります。

一つ思いの実行

使徒たちの教えにしたがう

III. 一の実行、すなわち一つ思いは、使徒たちの教えにしたがっています——使徒 2:42, 46:

*一つ思いにある者たちは、使徒たちの教えを堅く持ち続けました

A. 信者たちの中に一つ思いがありました。一つ思いにある者たちは、使徒たちの教えを堅く持ち続けました——使徒 2:42。

*使徒たちは、各召会で聖徒たちに同じ事を教えました

B. 使徒たちはすべての場所とすべての召会で、すべての聖徒たちに同じ事を教えました。今日わたしたちも、全地のあらゆる国におけるすべての召会の中で、同じ事を教えなければなりません——I コリント 4:17. 7:17. 11:16. 14:33 後半-34. マタイ 28:19-20。

C. 使徒たちの教えは、一つ思いを保持する要因です——使徒 2:42, 46。

一つ霊の中で、一つ魂をもって同じ事を語る

IV. わたしたちは一つ思いを実行するとき、一つ霊の中で、一つ魂をもっている必要があります——ピリピ 1:27. 2:2, 5. 4:2:

*同じ思い、同じ意見の中で調和される——魂の中で一

A. わたしたちは同じ思いの中で、また同じ意見の中で調和されるべきです。これは、わたしたちの魂の中で一であることです——I コリント 1:10. ピリピ 1:27. 2:2, 5. 4:2。

*一つ思いの結果、同じ事を語る

B. 一つ思い (one accord) であるとは、わたしたちの全存在において一であることです。この結果、

わたしたちは外側の語りかけにおいて一となります——ローマ 15:5-6 :

1. 一つの思い (one mind) と一つの口を持つことは、わたしたちがただ一つのかしら、キリストを持つことを意味します。わたしたちはキリストの思いをもって思うべきであり、かしらの口をもって語るべきです——コロサイ 1:18 前半、ピリピ 2:2, 5. 4:2。
2. わたしたちは一つ思いの中にあるときはいつも、一つの口をもって語ります——ローマ 15:6。
3. 「一つ思いをもって」と「一つの口で」とは、わたしたちは数が多くても、すべての者が語っていても、わたしたちはみな「同じ事を語る」ことを意味します——I コリント 1:10。
4. 一つ思いと一つの口となる唯一の道は、キリストにわたしたちの心と口の中ですべてとなる地位を持っていただき、神の栄光が現されるようにすることです——エペソ 3:17 前半, 21。

一つの心と一つの道を持つ

V. わたしたちは一つ思いとなるために、一つの心と一つの道を持つ必要があります——エレミヤ 32:39. 使徒 1:14. 2:46. 4:24:

- A. 信者たちは一つの心を持つべきです。それは神を愛し、神を求め、神を生き、神で構成されて、神の表現となるという心です。また一つの道を持つべきです。それは、内なる命の法則またその神聖な能力としての三一の神ご自身です——マルコ 12:30. II コリント 13:14. エペソ 3:16-17. エレミヤ 31:33-34. ヨハネ 14:6 前半。
- B. 分裂は、キリスト以外のものを求める心を持つことと、キリスト以外の道を取ることから来ます——I コリント 1:13 前半. 2:2. コロサイ 2:8. 使徒 15:35-40。

一つの「尺度」を持つ

VI. 一つ思いを持つとするとするなら、召会生活の中にただ一つの「尺度」があるべきです——申 25:13-16:

- A. ある事で他の人を罪定めし、同じ事で自分自身を義とするのは、わたしたちが異なる錘石と升、すなわち、異なる尺度を持っていることを示します。それは、一つの尺度で他の人を測り、別の尺度で自分自身を測ることです。
- B. 異なる尺度を持つ実行は、不和の源ですが、ただ一つの尺度を持つなら、わたしたちは召会の中で一と一つ思いを保ちます——エペソ 4:1-3. マタイ 7:1-5。

一つのすべてを含むビジョン、すなわち、時代のビジョンを持つ

VII. 今日わたしたちが一つ思いであることができるのは、一つのすべてを含むビジョン、すなわち、時代のビジョンを持っているからです——箴 29:18 前半. 使徒 26:19 :

*自分自身のビジョンを持つなら、一つ思いを持つことはできない

- A. 多くの人が神を愛し、神に仕えています、あらゆる人が自分自身のビジョンを持っています。その結果として、一つ思いを持つことができません。

*小さな点において異なる見方を持っているなら、一つ思いを持つことはできない

- B. わたしたちが小さな点において異なる見方を持っている限り、一つ思いを持つことはできません——ピリピ 3:15。

*聖書におけるすべてのビジョンの究極的完成

- C. 主がご自身の回復に与えているビジョンは、すべてを含むビジョン、すなわち、聖書におけるすべてのビジョンの究極的完成です——啓 21:2, 10-11。

同じラッパを吹き、実行において同じである

VIII. 主の最新の行動のために、すべての召会は一つ思いになる必要があります。わたしたちはみな同じ事を語り、同じラッパを吹き、同じ事を教え、実行において同じであるべきです